

平成26年度 事業報告

(H26. 4. 1～H27. 3. 31)

1. 和裁・洋裁・編物及び色彩の教育に関する研究、講習会の開催

(1) A・F・T全国色彩コーディネートコンクール

- ・ ファッション部門
- ・ ポスター部門

対象：連合会会員（正会員・講師会員・準会員）・一般

ファッション部門とポスター部門に分けてAFT国際色彩コーディネートコンクールを開催した。平成26年10月に応募要項を業界誌に掲載し、1次、2次審査後、文部科学大臣賞、読売新聞社賞、毎日新聞社賞、毎日放送賞、AFT特別賞、色彩検定協会賞、努力賞を平成27年1月に決定し、賞状を送付した。（ただし、文部科学大臣賞受賞者には、賞状及びカップを送付した）

(2) 生徒作品コンクール

対象：連合会会員

服飾指導者並びにそれをめざしている者の人格及び技術向上のために作品コンクールを開催し、将来の服飾指導者育成を目的として各認可校において学院長が審査員となり、入賞作品を決定した。

(3) 講師養成講座

第21回 東京会場 — TKP品川カンファレンスセンター
大阪会場 — AFT新大阪研修室

対象：色彩検定1級取得者

期間：4月～9月

場所：東京・大阪

講師：色彩関係大学教授他

(4) A・F・T色彩セミナー

対象：連合会会員・一般

7月 東京・大阪

テーマ：デザインにおける「感性マーケティング」の役割について

講師：色彩関係者

2月 東京・大阪

テーマ：ブランディングにおける色彩の役割について

講師：色彩関係者

(5) 文部科学省認定「たのしく学ぶ色彩講座・初級コース」（通信教育）

対象：一般

講師：色彩関係者

受講数：136名

(6) 無料技術講習会

対 象：連合会会員・一般

- 4月 テーマ：着物を着て美術館に行こう
場 所：東日本
講 師：連合会会員
- 5月 テーマ：夏物の布地、甚平に適する布地を選ぶ会
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- 8月 テーマ：伝統衣裳についての勉強会（優秀作品展示）
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- 9月 テーマ：糸と針を使って小物作り
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- 11月 テーマ：染み抜き体験教室
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- 11月 テーマ：七五三の祝い着を準備して着付けを行う
場 所：東京
講 師：連合会正会員
- 12月 テーマ：自作の着物で、色のコーディネートなどを評価する
場 所：東京
講 師：連合会正会員
- 1月 テーマ：初顔合わせ・1年の予定を考えながら、抹茶をいただく会
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- テーマ：着物の知識講習会
場 所：東日本
講 師：連合会正会員
- 2月 テーマ：針供養
場 所：浅草・淡島神社
講 師：連合会正会員

2月 テーマ：墨流し染体験教室（2日間）

場 所：東日本

講 師：連合会正会員

2. 服飾に関する機関紙の発行

(1) 機関紙「A・F・Tジャーナル」の発行

発行時期：4月・8月・11月の年3回

部 数：各4,000部

連合会会員・検定試験受験団体校・希望者に無料配布

3. 和裁・洋裁・編物・講師資格等の認定

(1) 服飾指導者の養成及び技術の向上を目的に各学院、研究所等より申請のあった者に対し下記の証書を発行し、資格を認定した。

本科修了証 ・ 研究科修了証 ・ 高等科修了証

師範科卒業証 ・ 講師資格証

(2) 文部科学省後援「色彩検定」試験実施

・ 1回目

実施日：6月22日（日） 2・3級

時 間：2級 14:00～15:20

3級 11:00～12:10

会 場：全国各地

受験申込者数：2級 6,115名

(合格者 3,741名 ・ 不合格者 1,834名 ・
欠席者 540名)

3級 11,532名

(合格者 8,172名 ・ 不合格者 2,425名
欠席者 935名)

・ 2回目

実施日：11月9日（日） 1級のみ二次試験 12月14日

時 間：1級 15:20～17:00

2級 13:00～14:20

3級 10:30～11:40

会 場：全国各地

受験申込者数：1級 1,978名 (内一次免除者 438名)

(一次試験 合格者 872名 ・ 欠席者 583名)

(二次試験 合格者 591名 ・ 欠席者 112名)

2級 6,357名

(合格者 3,488名 ・ 不合格 2,331名 ・
欠席者 538名)

3級 15,925名
(合格者 11,046名 ・ 不合格 3,761名
欠席者 1,118名)

(3) 色彩検定試験成績優秀団体及び成績優秀者の決定

対象：平成25年度「色彩検定」試験1級、2級、3級の合格者

色彩に関するより広く正しい知識を身に付けていただき、その努力をたたえ、習得した能力及び技術に対し、文部科学大臣賞、AFT顧問賞、優秀団体賞、色彩検定奨励賞を授与し、賞状を送付した。

(ただし、文部科学大臣賞、AFT顧問賞、優秀団体賞受賞者には、賞状及びカップを送付した)

4. その他目的を達成するために必要な事業

(1) 文部科学省後援「色彩検定」試験宣伝活動

- ・ インターネット広告
- ・ ポスター、ガイド制作
- ・ 新聞に掲載
- ・ 東京JR線メトロ、大阪JR線地下鉄阪急電車、札幌地下鉄、仙台地下鉄名古屋地下鉄、福岡地下鉄他にステッカー広告

(2) ニューヨークオフィスの運営

- ・ 海外色彩情報の収集
- ・ 色彩コーディネーターコンクールにおけるFITニューヨークファッション工科大学、パーソンズ大学ニューヨーク校及びパリ校との色彩情報の交換

(3) 伝統文化と色彩研究会

生涯学習の一環として伝統文化(衣・食・住)の研究及び調査をした。

(4) 恵まれない子どもへの教育支援、(公財)アジア福祉教育財団へ寄付

5. 服飾教育に関する調査研究

服飾(和裁・洋裁・編物・色彩)教育の振興・発展のために、日本の服飾教育に関する研究並びに服飾に関する関心度の調査、服飾に関する伝承継承についての調査研究を行った。

(1) 日本の服飾教育の状況調査

(2) 文部科学省後援色彩検定に対する受験校の状況調査

(3) 日本の民族衣装である和服に対する種々の研究と後世に伝えるべき特殊技術の指導方法並びに今後外国に向けての紹介

(4) 服飾に関する日本の伝統的な染色と文化についての調査研究